

2003年1月29日

マスミューチュアル生命保険株式会社

マスミューチュアルの
「無配当逡増定期保険」
「無配当長期平準定期保険」の発売について

マスミューチュアル生命保険株式会社(本社:東京都 渋谷区、代表取締役社長兼 CEO:平野 秀三)は、2003年1月27日から、「マスミューチュアルの無配当逡増定期保険」および「マスミューチュアルの無配当長期平準定期保険」を同時に発売しました。

企業を経営する上で、経営者に万一のことがあった場合のリスクに備える企業防衛資金の確保や、経営者勇退時の退職慰労金の準備は、企業の成長にともなって重要な課題となります。この度発売した「マスミューチュアルの無配当逡増定期保険」と「マスミューチュアルの無配当長期平準定期保険」は、企業のこうした課題に対する有効な解決策として、責任ある経営者のニーズにお応えします。

「マスミューチュアルの無配当通増定期保険」

1. 商品の特長

(1) 保険料が一定で保険金額が年々増加する保険です。

企業の発展に合わせて、企業防衛保障を準備できる経営者のための保険です。また、保険金は、第一保険期間(ご契約から通増率変更年度直前まで)は年1%複利、第二保険期間(通増率変更年度以降)は年45%複利で増加していきます。
(保険金額は通増率にかかわらず基本保険金額の5倍まで)

(2) 経営者の退職金・弔慰金の準備に有効です。

経営者がご勇退されたときの退職慰労金や事業の運転資金の準備ができます。また、万一のときの相続対策・事業承継はもちろん、遺族保障(死亡退職金・弔慰金)としてもご利用いただけます。

ご勇退の時期(ご解約の時期)によっては、法人税等控除後の実質負担保険料より解約払戻金が多くなる場合があります。

(3) 保険料は最終的には、全額損金算入できます。

法人契約の場合、定期保険に係る保険料は法人税法上最終的には全額損金算入できます。ただし、ご契約によっては全額損金算入できない場合もありますので、ご注意ください。

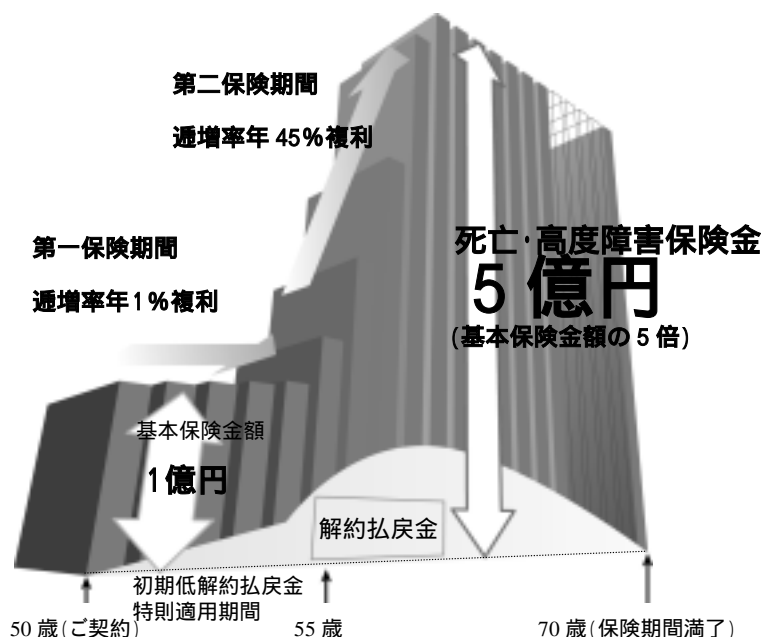
(4) 貸付制度をご利用できます。

ご契約者が貸付を希望される場合は、会社の定める解約払戻金の範囲内で、会社の定める金額以内かつ、保険期間満了までの期間が10年以上であれば、何度でも貸付を受けることができます。また、貸付時の審査がなく手続きが簡単です。また、保険料の払い込みが困難な場合は、自動振替貸付制度により保険契約を有効に継続することができます。

(5) 割安な保険料でご契約を継続できます。

初期低解約払戻金特則を付加することで、割安な保険料でご契約を継続することができます。この場合、ご契約後5年間の解約払戻金は、低く設定されます。

2. ご契約例および保険料例



(1) ご契約例

無配当通増定期保険

ご契約年齢 / 性別……………50歳 / 男性
保険期間 / 保険料払込期間……………70歳
通増率変更年度……………第6保険年度
基本保険金額……………1億円
保険料払込方法……………口座振替年払
保険料(高額割引適用)……………4,655,400円
初期低解約払戻金特則付

(2) 保険料例(前頁ご契約例の場合)

経過年数	死亡・高度障害保険金	払込保険料累計	解約払戻金
2年	10,100万円	9,310,800円	3,142,000円
5年	10,400万円	23,277,000円	9,626,000円
6年	15,080万円	27,932,400円	23,314,000円
7年	21,870万円	32,587,800円	26,833,000円
8年	31,710万円	37,243,200円	29,415,000円
9年	45,980万円	41,898,600円	30,439,000円
10年	50,000万円	46,554,000円	30,689,000円
15年	50,000万円	69,831,000円	24,469,000円
20年	50,000万円	93,108,000円	0円

逦増定期保険の解約払戻金は、保険期間の経過に伴い徐々に積み立てられます。その後、保険期間満了に近づくにつれ減少し、最終的には0円になります。また、逦増定期保険の解約払戻金は、払込保険料累計額を下回ります。

3. 主な取扱内容

ご契約年齢……………25歳～70歳(逦増率変更年度により契約年齢範囲が異なります)

保険期間 / 保険料払込期間……………60歳～80歳(逦増率変更年度により契約年齢範囲が異なります)

保険料払込方法……………年払・月払

基本保険金額……………500万円～1億円(保険金額は逦増率にかかわらず基本保険金額の5倍まで)

4. 給付内容

保険金	お支払い事由	お支払い額
死亡保険金	被保険者が保険期間中に死亡されたとき	被保険者が死亡した日の保険金額
高度障害保険金	被保険者が保険期間中に高度障害状態になられたとき	被保険者が高度障害状態に該当した日の保険金額

「マスミューチュアルの無配当長期平準定期保険」

1. 商品の特長

(1) 保険料・保険金額が長期にわたり一定の保険です。

保険料・保険金額が一定、ですから長期にわたり計画的に企業防衛資金を準備していくことができる保険です。また、税制面での優位性がさらに大きな価値を見い出します。この保険は責任ある会社経営のベストパートナーです。

(2) 経営者の退職金・弔慰金の準備に有効です。

経営者がご勇退されたときの退職慰労金や事業の運転資金の準備ができます。また、万一のときの相続対策・事業承継はもちろん、遺族保障(死亡退職金・弔慰金)としてもご利用いただけます。ご勇退の時期(ご解約の時期)によっては、法人税等控除後の実質負担保険料より解約払戻金が多くなる場合があります。

(3) 保険料は最終的には、全額損金算入できます。

法人契約の場合、定期保険に係る保険料は法人税法上最終的には全額損金算入できます。ただし、ご契約によっては全額損金算入できない場合もありますので、ご注意ください。

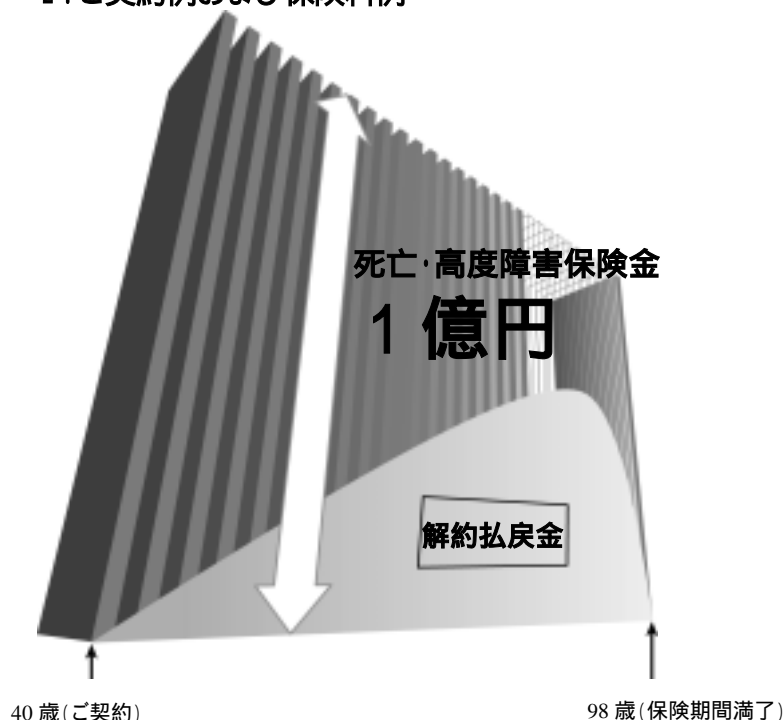
(4) 貸付制度をご利用できます。

ご契約者が貸付を希望される場合は、会社の定める解約払戻金の範囲内で、会社の定める金額以内かつ、保険期間満了までの期間が10年以上であれば、何度でも貸付を受けることができます。また、貸付時の審査がなく手続きが簡単です。また、保険料の払い込みが困難な場合は、自動振替貸付制度により保険契約を有効に継続することができます。

(5) 一生涯を保障する終身保険に変更できます。

この保険を一生涯を保障する保険料払込済の終身保険に変更することができます。

2. ご契約例および保険料例



(1) ご契約例

無配当長期平準定期保険

ご契約年齢 / 性別……………40歳 / 男性
保険期間 / 保険料払込期間……………98歳
死亡・高度障害保険金……………1億円
保険料払込方法……………口座振替年払
保険料(高額割引適用)……………2,036,800円

(2) 保険料例(前頁ご契約例の場合)

経過年数	死亡・高度障害保険金	払込保険料累計	解約払戻金
2年	10,000万円	4,073,600円	3,026,000円
5年	10,000万円	10,184,000円	8,594,000円
10年	10,000万円	20,368,000円	18,209,000円
15年	10,000万円	30,552,000円	27,870,000円
20年	10,000万円	40,736,000円	37,540,000円
29年	10,000万円	59,067,200円	54,906,000円
40年	10,000万円	81,472,000円	73,549,000円
49年	10,000万円	99,803,200円	81,976,000円
58年	10,000万円	118,134,400円	0円

長期平準定期保険の解約払戻金は、保険期間の経過に伴い徐々に積み立てられます。その後、保険期間満了に近づくにつれ減少し、最終的には0円になります。また、長期平準定期保険の解約払戻金は、払込保険料累計額を下回ります。

3. 主な取扱内容

ご契約年齢……………25歳～75歳

保険期間 / 保険料払込期間……………全期払 98歳 / 98歳

短期払 98歳 / 60歳、65歳、70歳、75歳、80歳

保険料払込方法……………年払・月払

保険金額……………500万円～3億円

4. 給付内容

保険金	お支払い事由	お支払い額
死亡保険金	被保険者が保険期間中に死亡されたとき	死亡保険金額
高度障害保険金	被保険者が保険期間中に高度障害状態になられたとき	高度障害保険金額

以上

マスマチュアル生命について

「マスマチュアル生命」は、米国総合金融グループ「マスマチュアル・フィナンシャル・グループ」の一員です。1907年営業開始、2002年3月末現在の総資産は5,006億円、資本金は130億円です。

当社は株式会社日本格付研究所(JCR)より、保険金支払能力格付けにおいて「AA-」の評価を受けています。



マスマチュアル生命の URL: www.massmutual.co.jp

マスマチュアル・フィナンシャル・グループ

「マスマチュアル・フィナンシャル・グループ」は、30兆7,443億円^{*}(2,330億ドル)を超える運用資産を有する、国際的、多角的、成長指向型の金融サービス組織です。グループの各企業は生命保険、年金、所得補償保険、長期介護保険、退職プランニング商品、資金運用、その他金融商品・サービスを提供しています。

グループの中核となる生命保険会社マサチューセッツ・マスマチュアル・ライフ・インシュアランス・カンパニーは主要格付機関よりそれぞれ最上級およびそれに準じた格付を付与されており、極めて強固な財務基盤を有する生命保険会社です。

(スタンダード&プアーズ:「AAA」、フィッチ:「AAA」、A.M.ベスト:「A++」、ムーディーズ:「Aa1」)

「マスマチュアル・フィナンシャル・グループ」はマサチューセッツ・マスマチュアル・ライフ・インシュアランス・カンパニーおよびその関係会社を指すマーケティング・ネームです。関係会社にはオープンハイマー・ファンド・インク、デヴィッド・L・バブソン&カンパニー・インク、コーナーストーン・リアルエステート・アドバイザーズ・インク、マスマチュアル・インターナショナル・インク、MML・インヴェスターズ・サービス・インク、ザ・マスマチュアル・トラスト・カンパニー・FSB、アンタレス・キャピタル・コーポレーション、MML・ベイ・ステート生命保険会社、C.M.生命保険会社が含まれます。

マスマチュアル・フィナンシャル・グループの URL: www.massmutual.com

^{*}2001年12月31日現在、1ドル=131.95円で換算

上記の格付けは2003年1月29日現在の評価であり、将来的に変更される可能性があります。また、格付けは格付機関の意見であり、保険金支払などについて保証するものではありません。